

政策シート 政策名 02 安全・安心な医療の提供

予算費目名 01 市立病院政策事業費

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野 05 健康・福祉

理想の姿
(30年後)

◆支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

政策の柱
(10年後)

◆地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
◆病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

基本政策 02 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

(2) 政策の概要(当年度(2024年度)実施内容)

市民の生命と健康を守るため、高度・先進医療、政策的医療等を提供するとともに、機能分化・連携強化及び経営の強化を通じ、持続可能な地域医療提供体制を確保する。

(3) 関連するSDGsのゴール

③保健									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2 政策コストの状況(千円)

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算						
決算						
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)	67,300	67,300	68,000	67,200	39,900	39,900
年間経費(予算又は決算+A+B)	67,300	67,300	68,000	67,200	39,900	39,900

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

4 前年度(2023年度)政策評価

(1) 前年度(2023年度)実施内容

市民の生命と健康を守るため、高度・先進医療、政策的医療等を提供するとともに、機能分化・連携強化及び経営の強化を通じ、地域医療提供体制を確保した。

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗> 計画通り

市立病院の効率的な経営により、地域医療提供体制を確保することができた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	市立病院政策事業	—	—		39,900		5.3			1.0	
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					39,900		5.3			1.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 02	予算費目 02	所属コード 001053000	事業 01	(担当課) 病院管理課	(責任者) 徳増 淳	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 01 市立病院政策事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

持続可能な地域医療提供体制を確保するため、病院事業に関する企画、運営及び調査を行う。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2017	—	一般会計	自治事務(その他)	—

(3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健									
事業とゴールの 関連性	病院事業の運営を通じ、人々の健康的な生活を確保する取り組みを行っている。								

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算						
	決算						
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源						
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		67,300	67,300	68,000	67,200	39,900	39,900
人工	正規	9.1	9.1	9.2	9.2	5.3	5.3
	再任用(31h)	1.0	1.0	1.0			
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)				1.0	1.0	1.0
年間経費(予算又は決算+A+B)		67,300	67,300	68,000	67,200	39,900	39,900

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	02	02	001053000	01	病院管理課	徳増 淳	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

- ・病院事業の企画、運営及び調査
- ・指定管理者との総合調整
- ・浜松医療センター及び浜松市リハビリテーション病院の管理運営
- ・浜松市国民健康保険佐久間病院との連携



5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

- ・市立病院の効率的な経営により、地域医療提供体制を確保することができた。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

- ・持続可能な地域医療提供体制を確保するため、機能分化・連携強化、医師・看護師確保等による病院の経営強化に取り組むことに加え、新興感染症への対応や医師の時間外労働規制への対応も必要となっている。



6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・市立病院の効率的な経営により、地域医療提供体制を確保することができた。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・市立病院の効率的な経営により、地域医療提供体制を確保する。



7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

- ・病院事業の企画、運営及び調査
- ・指定管理者との総合調整
- ・浜松医療センター及び浜松市リハビリテーション病院の管理運営
- ・浜松市国民健康保険佐久間病院との連携

政策シート 政策名 02 安全・安心な医療の提供

予算費目名 02 病院会計支出金

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野 05 健康・福祉

理想の姿
(30年後)

◆支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

政策の柱
(10年後)

◆地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
◆病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

基本政策 02 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

(2) 政策の概要(当年度(2024年度)実施内容)

公立病院として市民の生命と健康を守るため、高度・先進医療、不採算医療等を提供するとともに、機能分化・連携強化及び経営の強化を通じ、持続可能な地域医療提供体制を確保する。

(3) 関連するSDGsのゴール

2 政策コストの状況(千円)

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算	2,121,328	2,097,943	2,108,966	2,156,694	2,097,239	2,454,667
決算	2,105,210	2,084,866	2,100,328	2,148,438	2,097,239	
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400
年間経費(予算又は決算+A+B)	2,106,610	2,086,266	2,101,728	2,149,838	2,098,639	2,456,067

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
浜松医療センターの経常収支比率	%	目標	100	100	100	100	100	77.8
		実績	119.4	117.1	127.5	109.7	98.5	
浜松市リハビリテーション病院の経常収支比率	%	目標	99.6	100	100	100	100	100
		実績	100.5	101.0	101.4	102.0	101.5	
		目標						
		実績						

4 前年度(2023年度)政策評価

(1) 前年度(2023年度)実施内容

公立病院として市民の生命と健康を守るため、高度・先進医療、不採算医療等を提供するとともに、機能分化・連携強化及び経営の強化を通じ、地域医療提供体制を確保した。

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗> 遅れている

地方交付税等の算定基準に基づき、浜松医療センター・浜松市リハビリテーション病院に対する負担金を支出することにより、地域医療提供体制を確保するとともに、安全・安心な医療を提供することができた。
一方で、浜松医療センターの経常収支比率は、新病院棟開院準備の影響により100%を下回ることとなった。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	病院事業会計負担金	—	—		2,456,067	2,454,667	0.2				
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					2,456,067	2,454,667	0.2				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 02	予算費目 02	所属コード 001053000	事業 01	(担当課) 病院管理課	(責任者) 徳増 淳	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 01 病院事業会計負担金

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

持続可能な地域医療提供体制を確保するため、病院事業会計へ繰出金を支出する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1973	—	一般会計	自治事務(その他)	地方公営企業法

(3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性									

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	2,121,328	2,097,943	2,108,966	2,156,694	2,097,239	2,454,667
	決算	2,105,210	2,084,866	2,100,328	2,148,438	2,097,239	
	国・県支出		21,458				
	市債						
	その他						
	一般財源	2,105,210	2,063,408	2,100,328	2,148,438	2,097,239	2,454,667
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400
人工	正規	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		2,106,610	2,086,266	2,101,728	2,149,838	2,098,639	2,456,067

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
浜松医療センターの経常収支比率(%)		目標	100	100	100	100	100	77.8
		実績	119.4	117.1	127.5	109.7	98.5	
浜松市リハビリテーション病院の経常収支 比率(%)		目標	99.6	100	100	100	100	100
		実績	100.5	101.0	101.4	102.0	101.5	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	02	02	001053000	01	病院管理課	徳増 淳	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

・浜松医療センター及び浜松市リハビリテーション病院に対し、下記①②の経費を一般会計から負担した。
①その性質上地方公営企業に負担させることが適当でない経費。(救急医療を確保するための経費等)・・・地方公営企業法第17条の2第1項第1号
②その地方公営企業の性質上当該企業に負担させることが困難な経費。(高度・特殊医療、小児医療、周産期、感染症、リハビリテーション医療等に要する経費等)・・・地方公営企業法第17条の2第1項第2号

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

・浜松医療センターは、2023年度に開院した新病院棟への医療機器等移設費用などの影響により、経常収支比率は100%を下回ることとなった。
・浜松市リハビリテーション病院は、高い病床利用率を維持し、経常収支比率100%以上を維持することができた。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

・持続可能な地域医療提供体制を確保するため、機能分化・連携強化、医師・看護師確保等による病院の経営強化に取り組むことに加え、新興感染症への対応や医師の時間外労働規制への対応も必要となっている。

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人件

・一般会計からの負担金の支出により、高度・特殊医療、小児医療、周産期、感染症、リハビリテーション医療等を継続的に提供し、地域医療提供体制を確保することができた。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人件

・一般会計からの負担金の支出により、高度・特殊医療、小児医療、周産期、感染症、リハビリテーション医療等を継続的に提供し、地域医療提供体制を確保する。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

・浜松医療センター及び浜松市リハビリテーション病院に対し、下記①②の経費を一般会計から負担する。
①その性質上地方公営企業に負担させることが適当でない経費。(救急医療を確保するための経費等)・・・地方公営企業法第17条の2第1項第1号
②その地方公営企業の性質上当該企業に負担させることが困難な経費。(高度・特殊医療、小児医療、周産期、感染症、リハビリテーション医療等に要する経費等)・・・地方公営企業法第17条の2第1項第2号

政策シート 政策名 02 安全・安心な医療の提供

予算費目名 03 浜松市病院事業会計(医療センター)

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野 05 健康・福祉

理想の姿
(30年後)

◆支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

政策の柱
(10年後)

◆地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
◆病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

基本政策 02 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

(2) 政策の概要(当年度(2024年度)実施内容)

持続可能な地域医療提供体制を確保するため、安全・安心な医療を提供するという公立病院としての使命を、将来にわたり安定・継続的に果たしていく。

(3) 関連するSDGsのゴール

③保健

2 政策コストの状況(千円)

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算	4,438,913	6,137,392	9,432,882	13,595,286	20,982,241	6,317,046
決算	4,320,682	6,066,974	8,739,848	13,270,422	20,552,706	
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)	5,600	5,600	5,600	5,600	32,900	32,900
年間経費(予算又は決算+A+B)	4,326,282	6,072,574	8,745,448	13,276,022	20,585,606	6,349,946

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
経常収支比率	%	目標	100	100	100	100	100	77.8
		実績	119.4	117.1	127.5	109.7	98.5	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

4 前年度(2023年度)政策評価

(1) 前年度(2023年度)実施内容

安全・安心な医療を提供するという公立病院としての使命を果たし、地域医療提供体制を確保した。

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗> 遅れている

2023年度に開院した新病院棟への医療機器等移設費用などの影響により、経常収支比率は100%を下回ることとなった。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	浜松市病院事業(医療センター事業費用)	－	○		4,493,416	4,488,516	0.7				
2	浜松市病院事業(医療センター資本的支出)	－	○		1,856,530	1,828,530	4.0				
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					6,349,946	6,317,046	4.7				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 02	予算費目 03	所属コード 001053000	事業 01	(担当課) 病院管理課	(責任者) 徳増 淳	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 01 浜松市病院事業(医療センター事業費用)

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

公立病院としての使命を将来にわたり安定・継続的に果たし、持続可能な地域医療提供体制を確保する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1973	—	事業会計	自治事務(その他)	浜松市病院事業の設置等に関する条例

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健									
事業とゴールの 関連性	病院事業の運営を通じ、人々の健康的な生活を確保する取り組みを行っている。								

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	2,376,252	3,827,319	4,609,413	3,461,265	3,209,984	4,488,516
	決算	2,287,308	3,787,040	4,075,055	3,229,385	3,027,368	
	国・県支出	71,850	1,338,144	1,941,076	1,007,898	260,729	71,700
	市債						
	その他	517,238	794,953	509,388	547,229	1,130,128	2,799,830
	一般財源						
	一般会計繰入金	1,698,220	1,653,943	1,624,591	1,674,258	1,636,511	1,616,986
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900
人工	正規	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		2,292,208	3,791,940	4,079,955	3,234,285	3,032,268	4,493,416

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
経常収支比率(%)		目標	100	100	100	100	100	77.8
		実績	119.4	117.1	127.5	109.7	98.5	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	02	03	001053000	01	病院管理課	徳増 淳	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

・地域の基幹病院として、地域医療機関との機能分化・連携強化のもと、救急医療、小児・周産期医療など政策的医療を確実に提供するとともに、高度専門医療を推進し、高度急性期病院として安全・安心な地域医療提供体制を確保した。

・既存棟から新病院棟への医療機器等移設を行うなど、2024年1月の開院に向けた準備を進めた。

・病院事業会計内の事業として、国県補助金に関する業務、政策的医療交付金に関する業務、施設管理に関する業務などの病院の管理運営に関する事業や病院事業の評価を行う評価委員会に関する事業などを実施した。

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

・2023年度に開院した新病院棟への医療機器等移設費用などの影響により、経常収支比率は100%を下回ることとなった。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

・持続可能な地域医療提供体制を確保するため、機能分化・連携強化、医師・看護師確保等による病院の経営強化に取り組むことに加え、新興感染症への対応や医師の時間外労働規制への対応も必要となっている。

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

・2023年度に開院した新病院棟への医療機器等移設費用などの影響により、経常収支比率は100%を下回ることとなった。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

・新病院開院により減価償却費負担が増大するものの、新病院の機能を最大限活かし、収益向上を図るなど経営強化の取組を進め、経常収支比率100%以上を目指す。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

・地域の基幹病院として、地域医療機関との機能分化・連携強化のもと、救急医療・災害医療、小児・周産期医療など政策的医療を確実に提供するとともに、高度専門医療を推進し、高度急性期病院として安全・安心な地域医療提供体制を確保する。

・病院事業会計内の事業として、国県補助金に関する業務、政策的医療交付金に関する業務、施設管理に関する業務などの病院の管理運営に関する事業や病院事業の評価を行う評価委員会に関する事業などを実施する。

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 02	予算費目 03	所属コード 001053000	事業 02	(担当課) 病院管理課	(責任者) 徳増 淳	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 02 浜松市病院事業(医療センター資本的支出)

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

公立病院としての使命を将来にわたり安定・継続的に果たし、持続可能な地域医療提供体制を確保するために必要な病院環境を整備する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1973	—	事業会計	自治事務(その他)	浜松市病院事業の設置等に関する条例

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	—	(施策)						

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健								
事業とゴールの 関連性	病院事業の運営を通じ、人々の健康的な生活を確保する取り組みを行っている。							

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	2,062,661	2,310,073	4,823,469	10,134,021	17,772,257	1,828,530
	決算	2,033,374	2,279,934	4,664,793	10,041,037	17,525,338	
	国・県支出	133,439	96,427	43,784	48,385	39,747	31,707
	市債	293,800	615,100	3,123,000	8,423,500	15,736,100	
	その他 一般財源	1,606,135	1,542,976	1,428,177	1,499,317	1,679,652	1,357,320
	一般会計繰入金		25,431	69,832	69,835	69,839	439,503
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		700	700	700	700	28,000	28,000
人工	正規	0.1	0.1	0.1	0.1	4.0	4.0
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		2,034,074	2,280,634	4,665,493	10,041,737	17,553,338	1,856,530

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
新病院整備率(%)		目標	2.5	3.7	11.5	35.6	82.2	72.6
		実績	2.5	4.5	14.7	39.0	72.6	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	02	03	001053000	02	病院管理課	徳増 淳	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

- ・医療機器購入及び院内整備工事事業
地域医療提供体制を確保するうえで必要な医療機器の購入や施設整備を行った。
- ・浜松医療センター新病院建設事業
新病院棟に必要な医療機器等を購入するとともに、新病院棟の整備工事を進め、2024年1月に新病院棟が開院した。
また、3号館及び渡り廊下棟改修工事、1・2号館等解体工事契約を締結した。



5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1) 事業の成果と課題

指標の達成度

- ・整備に必要な医療機器の購入(204件)及び施設整備(13件)を行った。
- ・新病院整備事業においては、新病院棟に必要な医療機器等を購入するとともに、新病院棟の整備工事を進め、2024年1月に新病院棟が開院した。
- ・新病院の整備工事は概ね計画どおりに進捗しているものの、「新病院整備率」は年度間の執行予定額の見直しにより、目標を達成することができなかった。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

- ・持続可能な地域医療提供体制を確保するため、機能分化・連携強化、医師・看護師確保等による病院の経営強化に取り組むことに加え、新興感染症への対応や医師の時間外労働規制への対応も必要となっている。



6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人 工

- ・費用対効果や収益性を考慮した優先順位に基づき、計画的な施設整備及び医療機器の購入を行った。
- ・新病院整備事業については、新病院棟に必要な医療機器等を購入するとともに、新病院棟の整備工事を進め、2024年1月に新病院棟が開院した。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人 工

- ・指定管理者と協議し、計画的な施設整備や医療機器の更新を実施する。
- ・新病院整備事業では、設計段階から施工業者が関与するECI方式やエネルギー供給の資金調達から設計・施工・管理までを長期にわたって事業者が実施するエネルギーサービス事業を導入しており、建設・維持コストの削減を図る。



7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

- ・医療機器購入及び院内整備工事事業
地域医療提供体制を確保するうえで必要な医療機器の購入や施設整備を行う。
- ・浜松医療センター新病院整備事業
3号館及び渡り廊下棟改修工事を進める。
改修後の3号館に必要な医療機器等の契約を締結する。

政策シート 政策名 02 安全・安心な医療の提供

予算費目名 04 浜松市病院事業会計(リハビリ病院)

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野 05 健康・福祉

理想の姿 (30年後)	◆支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。
政策の柱 (10年後)	◆地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。 ◆病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

基本政策 02 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

(2) 政策の概要(当年度(2024年度)実施内容)

持続可能な地域医療提供体制を確保するため、地域と連携し、その人らしい社会参加に向けて、個人の病態や生活環境に配慮した安全で質の高いリハビリテーション医療を提供する使命を、将来にわたり安定・継続的に果たしていく。

(3) 関連するSDGsのゴール

③保健									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2 政策コストの状況(千円)

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算	4,150,550	4,285,924	4,299,089	4,407,957	4,495,234	4,598,500
決算	4,041,658	4,205,653	4,235,536	4,367,628	4,402,740	
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600
年間経費(予算又は決算+A+B)	4,047,258	4,211,253	4,241,136	4,373,228	4,408,340	4,604,100

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
経常収支比率	%	目標	99.6	100	100	100	100	100
		実績	100.5	101.0	101.4	102.0	101.5	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

4 前年度(2023年度)政策評価

(1) 前年度(2023年度)実施内容

地域と連携し、その人らしい社会参加に向けて、個人の病態や生活環境に配慮した安全で質の高いリハビリテーション医療を提供し、地域医療提供体制を確保した。

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗>	計画通り
綿密な入退院管理により、経常収支比率100%を維持することができた。	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	浜松市病院事業(リハビリ病院事業費用)	－	○		4,220,603	4,215,703	0.7				
2	浜松市病院事業(リハビリ病院資本的支出)	－	○		383,497	382,797	0.1				
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					4,604,100	4,598,500	0.8				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 02	予算費目 04	所属コード 001053000	事業 01	(担当課) 病院管理課	(責任者) 徳増 淳	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 01 浜松市病院事業(リハビリ病院事業費用)

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

安全で質の高いリハビリテーション医療を将来にわたり提供し、持続可能な地域医療提供体制を確保する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1999	-	事業会計	自治事務(その他)	浜松市病院事業の設置等に関する条例

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	-	(施策)						

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健								
事業とゴールの 関連性	病院事業の運営を通じ、人々の健康的な生活を確保する取り組みを行っている。							

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	3,876,072	3,971,120	4,020,491	4,120,329	4,187,943	4,215,703
	決算	3,792,679	3,919,875	3,985,251	4,108,312	4,099,131	
	国・県支出	412	15,704	16,914	33,854	13,388	422
	市債						
	その他	3,462,880	3,587,498	3,654,994	3,765,599	3,782,332	3,905,725
	一般財源						
	一般会計繰入金	329,387	316,673	313,343	308,859	303,411	309,556
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900
人工	正規	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		3,797,579	3,924,775	3,990,151	4,113,212	4,104,031	4,220,603

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
経常収支比率(%)		目標	99.6	100	100	100	100	100
		実績	100.5	101.0	101.4	102.0	101.5	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	02	04	001053000	01	病院管理課	徳増 淳	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

・地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、地域の医療機関や保健・福祉施設などと連携し、地域に安全で質の高いリハビリテーション医療を提供し、地域医療提供体制を確保した。

・綿密な病床管理により、高い病床利用率を維持した。

・病院事業会計内の事業として、国県補助金に関する業務、診療報酬交付金に関する業務、施設管理に関する業務などの病院の管理運営に関する事業や病院事業の評価を行う評価委員会に関する事業などを実施した。

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

・綿密な入退院管理により、経常収支比率100%を維持することができた。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

・持続可能な地域医療提供体制を確保するため、機能分化・連携強化、医師・看護師確保等による病院の経営強化に取り組むことに加え、新興感染症への対応や医師の時間外労働規制への対応も必要となっている。

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

・綿密な入退院管理により、経常収支比率100%を維持することができた。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

・リハビリテーション提供体制の強化により収益向上を図るなど経営強化の取組を進め、経常収支比率100%以上を維持する。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

・地域のリハビリテーション医療の中核を担う病院として、地域の医療機関や保健・福祉施設などと連携し、地域に安全で質の高いリハビリテーション医療を提供し、地域医療提供体制を確保する。

・高い病床利用率の維持し、効率的な病院運営に努め、経常収支比率100%を達成する。

・病院事業会計内の事業として、国県補助金に関する業務、診療報酬交付金に関する業務、施設管理に関する業務などの病院の管理運営に関する事業や病院事業の評価を行う評価委員会に関する事業などを実施する。

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 02	予算費目 04	所属コード 001053000	事業 02	(担当課) 病院管理課	(責任者) 徳増 淳	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 02 浜松市病院事業(リハビリ病院資本的支出)

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

安全で質の高いリハビリテーション医療を将来にわたり提供し、持続可能な地域医療提供体制を確保するために必要な病院環境を整備する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1999	-	事業会計	自治事務(その他)	浜松市病院事業の設置等に関する条例

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健									
事業とゴールの 関連性	病院事業の運営を通じ、人々の健康的な生活を確保する取り組みを行っている。								

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	274,478	314,804	278,598	287,628	307,291	382,797
	決算	248,979	285,778	250,285	259,316	303,609	
	国・県支出						
	市債	27,500	41,800			35,200	113,500
	その他	143,876	155,159	157,723	163,830	180,931	180,675
	一般財源						
	一般会計繰入金	77,603	88,819	92,562	95,486	87,478	88,622
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		700	700	700	700	700	700
人工	正規	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		249,679	286,478	250,985	260,016	304,309	383,497

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
経常収支比率(%)		目標	99.6	100	100	100	100	100
		実績	100.5	101.0	101.4	102.0	101.5	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	02	04	001053000	02	病院管理課	徳増 淳	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

- ・医療機器購入及び院内整備工事事業
地域医療提供体制を確保するうえで必要な医療機器の購入や施設整備を行った。

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度 計画通り

- ・整備に必要な医療機器の購入(18件)及び施設整備(7件)を行った。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

- ・持続可能な地域医療提供体制を確保するため、機能分化・連携強化、医師・看護師確保等による病院の経営強化に取り組むことに加え、新興感染症への対応や医師の時間外労働規制への対応も必要となっている。

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

- ・費用対効果や収益性を考慮した優先順位に基づき、計画的な施設整備及び医療機器の購入を行った。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

- ・指定管理者と協議し、計画的な施設整備や医療機器の更新を実施する。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

- ・医療機器購入及び院内整備工事事業
地域医療提供体制を確保するうえで必要な医療機器の購入や施設整備を行う。

政策シート 政策名 02 安全・安心な医療の提供

予算費目名 05 保健所運営総務費

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野 05 健康・福祉

理想の姿 (30年後)	◆支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。
政策の柱 (10年後)	◆地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。 ◆病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

基本政策 02 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

(2) 政策の概要(当年度(2024年度)実施内容)

- ・市民の健康保持・増進及び安心して暮らせる保健医療体制の確保を図る専門的、技術的拠点である保健所等施設の整備・充実を図る。
- ・医療機関の立入検査や市民からの医療相談を受けるなど、医療に対する安心と信頼の確保に努める。
- ・より多くの市民に薬物乱用防止の啓発を行う。
- ・骨髄・末梢血幹細胞移植の推進及びドナー登録の増加を図る。

(3) 関連するSDGsのゴール

③保健									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2 政策コストの状況(千円)

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算	42,745	94,130	165,944	352,015	288,426	51,509
決算	38,248	157,225	158,261	277,016	168,485	
人件費(報酬等)(A)	3,381	1,709	817	4,414	1,565	2,091
人件費(人工分)(B)	140,480	139,680	139,680	108,040	120,360	186,960
年間経費(予算又は決算+A+B)	182,109	298,614	298,758	389,470	290,410	240,560

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
立入検査指摘事項のない医療機関の割合	%	目標	75	75	76	77	79	80
		実績	73	—	—	—	54	
年間電気使用量前年比1%減	KWh	目標	158,060	156,479	154,915	153,365	151,832	150,313
		実績	157,475	160,520	237,012	223,606	194,559	
		目標						
		実績						

4 前年度(2023年度)政策評価

(1) 前年度(2023年度)実施内容

- ・市民の健康保持・増進及び安心して暮らせる保健医療体制の確保を図る専門的、技術的拠点である保健所等施設の適正な維持管理を行うとともに、今後の施設のあり方を検討する。
- ・医療機関の立入検査や市民からの医療相談を受けるなど、医療に対する安心と信頼の確保に努める。
- ・より多くの市民に薬物乱用防止の啓発を行う。
- ・骨髄・末梢血幹細胞移植の推進及びドナー登録の増加を図る。

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

- <進捗> 計画通り
- ・2023年5月に新型コロナウイルス感染症の法的な位置付けが5類に移行したことから、立入検査や普及啓発事業等について、コロナ前の規模に戻すことができ、年度当初の計画通り実施することができた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	保健所等維持管理運営事業	－	○		115,108	45,197	7.7	0.6		4.2	2,091
2	医療体制充実事業	－	○		122,022	4,982	14.8	1.4		3.0	
3	骨髄ドナー等助成事業	－	－		2,600	1,200	0.2				
4	PCR検査センター設置運営事業	－	－	○							
5	発熱等受診相談センター運営事業	－	－	○							
6	保健総務課デジタル運営経費	－	－		830	130	0.1				
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					240,560	51,509	22.8	2.0		7.2	2,091

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 02	予算費目 05	所属コード 001081000	事業 01	(担当課) 保健総務課	(責任者) 密岡 宏行	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 01 保健所等維持管理運営事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

- ・市民の健康保持・増進及び安心して暮らせる保健医療体制の確保を図る専門的、技術的拠点である保健所等施設の適正な維持管理を行うとともに、今後の施設のあり方を検討する。
- ・厚生労働行政に必要な基礎資料を得るため、統計法、人口動態調査令等に基づく各種保健統計調査を行う。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1974	-	一般会計	自治事務(法令義務)	地域保健法等

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	—	(施策)						

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健								
事業とゴールの 関連性	保健所等施設は、市民の健康保持・増進及び安心して暮らせる保健医療体制の確保を図る拠点施設である。							

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	36,443	68,532	41,866	54,730	52,167	45,197
	決算	32,718	62,943	40,570	45,235	37,012	
	国・県支出	1,902	10,412	1,250	2,336	688	1,206
	市債						
	その他	296	208	297	344	299	949
	一般財源	30,520	52,323	39,023	42,555	36,025	43,042
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)		3,381	1,709	817	4,414	1,565	2,091
人件費(人工分)(B)		43,980	36,980	34,880	35,980	40,800	67,820
人工	正規	4.9	3.9	3.8	4.1	4.8	7.7
	再任用(31h)	0.2	0.2	0.2	0.7	0.6	0.6
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	3.2	3.2	2.7	1.7	1.8	4.2
年間経費(予算又は決算+A+B)		80,079	101,632	76,267	85,629	79,377	115,108

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
年間電気使用量前年比1%減(KWh)	—	目標	158,060	156,479	154,915	153,365	151,832	150,313
		実績	157,475	160,520	237,012	223,606	194,559	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	02	05	001081000	01	保健総務課	密岡 宏行	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

・保健所及び口腔保健医療センターの施設・設備並びに敷地内の維持・管理を行う。
 ・施設・設備の老朽化に伴う緊急対応としての工事や修繕の他、今後の施設のあり方を検討する。
 ・国民生活基礎調査、社会保障人口問題基礎調査、医師・歯科医師・薬剤師調査などの周期調査のほか、人口動態調査、医療施設動態調査、病院報告などの月例調査を行う。

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題
 指標の達成度

遅れている

 ・年間電気使用量について、前年度比1%削減の目標に対して増加しており、目標を達成することができなかった。増加の理由は、新型コロナウイルス感染症対応により、保健所内各課において時間外勤務及び休日出勤が増加したためである。
 ・施設のあり方に関する検討委員会を保健所内に組織し、今後の施設のあり方について検討すると共に庁内関係各課との調整を実施した。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化（新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など）
 ・2020年3月、保健所敷地及び隣接敷地の一部が土砂災害警戒区域に指定され、風水害や地震等の災害により建物や駐車場の一部が被災する恐れがあることが判明した。
 ・2022年2月、「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」の改正により、感染症対応にかかる保健所機能の強化が求められているため、保健所施設についてもこれに対応可能なものとして検討する必要がある。

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)
 大項目

改善

 小項目

改修・更新

 / 事業費

現状

 人工 縮小
 ・老朽化した施設・設備等の修繕や工事等により、適正に維持・管理を行った。
 ・各種保健統計調査を適正に行うことにより、厚生労働行政に必要な基礎資料を得ることができた。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)
 大項目

改善

 小項目

その他

 / 事業費

現状

 人工 現状
 ・2022年に検討した今後の施設のあり方を基に、庁内調整を進める。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

・2022年に検討した保健所等施設のあり方を基に庁内調整を行い、早期に方針を決定する。
 ・保健所及び口腔保健医療センターの施設・設備の老朽化に伴う緊急対応としての工事や修繕のほか、敷地内の維持・管理を行う。
 ・国民生活基礎調査、社会保障人口問題基礎調査、医師・歯科医師・薬剤師調査などの周期調査のほか、人口動態調査、医療施設動態調査、病院報告などの月例調査を行う。

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 02	予算費目 05	所属コード 001081000	事業 02	(担当課) 保健総務課	(責任者) 密岡 宏行	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 02 医療体制充実事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

医療法等関係法令に基づき医療施設等に対し監視指導を実施し、良好な医療体制の確保及び充実を図る。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1974	-	一般会計	自治事務(法令義務)	医療法・医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律・毒物劇物取締法 等

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	—	(施策)						

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健								
事業とゴールの 関連性	・薬物乱用を防止するための啓発活動を行うことで、市民の健康保持に資する。 ・毒物劇物等を取り扱う施設の監視指導を行い、有害化学物質による事故の発生を防止することで、市民が安心して暮らせる保健医療体制の確保を図る。							

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	6,302	5,243	3,954	5,208	5,231	4,982
	決算	5,530	3,189	3,268	3,429	4,045	
	国・県支出						
	市債						
	その他	5,530	3,189	3,268	3,429	4,045	4,982
	一般財源						
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		96,500	92,200	90,100	67,000	74,080	117,040
人工	正規	12.3	11.8	11.5	7.8	9.2	14.8
	再任用(31h)	1.8	0.8	0.8	0.1	0.2	1.4
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	1.4	2.4	2.4	4.3	3.2	3.0
年間経費(予算又は決算+A+B)		102,030	95,389	93,368	70,429	78,125	122,022

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
立入検査時に指摘事項のない医療機関の割合(%)		目標	75	75	76	78	79	80
		実績	73	—	—	—	54	
医療相談納得度(%)		目標	95	95	95	95	95	95
		実績	94	94	95	94	95	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	02	05	001081000	02	保健総務課	密岡 宏行	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

- ・病院、診療所、薬局等の許認可事務及び監視指導業務を実施した。また、医療法人の設立・解散等について認可を行うとともに、運営面の指導監督を行った。
- ・医療相談窓口を設置し、医療に関する市民等からの相談・苦情に対応した。
- ・市が設置する食品衛生検査施設の検査信頼性確保のため、国の指定する機関による精度管理調査を行った。
- ・浜松市健康危機管理基本指針に基づき、市民の生命、健康を脅かす事態(食中毒、感染症、医薬品、医薬用外劇物・毒物、飲料水等)に対して的確に対応した。



5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

- ・新型コロナウイルスが感染症法上の5類になった5月以降、病院32件、診療所141件、(医科70件、歯科71件)へ実地に定期立入検査を実施した。
- ・立入検査時に指摘事項のない医療機関の割合が54%であり、目標を達成することができなかった。
- ・医療に関する市民等からの相談や苦情、1,140件に対応し、相談者の95.7%について納得を得ることができ、目標達成できた。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

- ・今後も、感染症等の流行状況によっては、立入検査の実施が困難な状況になるおそれがある。



6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・薬局等の薬事関係施設236施設の立入調査を実施した。
- ・施術所141施設及び歯科技工所45施設に対して書面による自己点検を実施した。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・医療機関へ配布する手続き案内書類を見直し、法改正等の周知を図る。
- ・立入検査関係書類の見直しを行い、検査項目の重点化を図る。特に、指摘が多かった変更届の未提出や診療用放射線の安全利用のための指針の整備などについて徹底を図る。



7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

- ・病院、診療所、薬局等の許認可事務及び監視指導業務を実施する。また、医療法人の設立・解散等について認可を行うとともに、運営面の指導監督を行う。
- ・医療相談窓口を設置し、医療に関する市民等からの相談・苦情に対応する。
- ・市が設置する食品衛生検査施設の検査信頼性確保のため、国の指定する機関による精度管理調査を行う。
- ・浜松市健康危機管理基本指針に基づき、市民の生命、健康を脅かす事態(食中毒、感染症、医薬品、医薬用外劇物・毒物、飲料水等)に対して的確に対応する。
- ・平時から健康危機に備えるため、保健所健康危機対処計画を策定し、人員体制の確保や育成、必要な機器・機材の整備を行う体制を構築する。

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 02	予算費目 05	所属コード 001081000	事業 03	(担当課) 保健総務課	(責任者) 密岡 宏行	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 03 骨髄ドナー等助成事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

浜松市骨髄移植推進助成金を交付することにより、ドナーの負担を軽減し、骨髄・末梢血幹細胞移植の推進及びドナー登録の増加を図るため。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2021	-	一般会計	自治事務(法令義務)	移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律、浜松市骨髄移植推進助成金交付要綱

(3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	-	(施策)						

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健								
事業とゴールの 関連性	骨髄・末梢血幹細胞移植の推進により、市民が安心して暮らせる保健医療体制の確保を図る。							

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算			227	617	840	1,200
	決算			140	560	790	
	国・県支出				280	395	600
	市債						
	その他						
	一般財源			140	280	395	600
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)				700	1,060	1,060	1,400
人工	正規			0.1	0.1	0.1	0.2
	再任用(31h)				0.1	0.1	
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)				840	1,620	1,850	2,600

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
助成金申請者数		目標			5	6	7	8
		実績			1	4	7(個人6,事業所1)	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	02	05	001081000	03	保健総務課	密岡 宏行	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

- ・骨髄提供を行ったドナー6名、事業主1社に補助金を交付した。
- ・ドナー登録の機会を増やすため、赤十字血液センター、日本骨髄バンク、ライオンズクラブ等との協働により、献血併行型骨髄ドナー登録会を開催した。
- ・ドナー休暇制度導入について、事業主(企業)への啓発を行うため、商工会議所の会議に出向き説明を行った。
- ・若年層への啓発事業として、浜松医科大学医学部付属病院等が開催している中学生を対象とした「血液の病気やドナー登録」の講座について、積極的に市内の中学校、高校に周知・啓発を図っていく。

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度 計画通り

骨髄ドナー登録会の開催、県西部地区におけるドナー登録説明員の増員等、具体的な実績をあげたほか、今後に向けて地域における関係機関等の信頼関係づくりに取り組むことができた。

一方、静岡県内の骨髄ドナー登録者数は全国46位となっており、登録者数の増加に向けて更に取り組みを強化する必要がある。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

- ・造血幹細胞移植におけるさい帯血の利用が骨髄を上回っており、公的さい帯血バンクの推進も検討する必要がある。

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 改善 小項目 業務改善 / その他 事業費 現状 人工 現状

- ・静岡県の骨髄ドナー登録者数について、全国最下位から脱出したものの、依然46位となっている。
- ・新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、献血併行型骨髄ドナー登録会の実施を促進した。
- ・ドナー休暇制度導入について、事業主(企業)への啓発を行うため、商工会議所等に出向き説明を行った。
- ・臓器移植普及事業として、関係団体と連携し、浜松城のライトアップを行った。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 改善 小項目 収集・分析 / その他 事業費 現状 人工 現状

- ・静岡県の骨髄ドナー登録者数を増やすため、他県における取組み等について情報の収集及び分析を行う。
- ・企業・団体等において、骨髄ドナー登録会が自主的に開催されるよう、関係機関等と協力し、骨髄ドナー登録説明員養成研修会の開催、出前講座の実施等に取り組む。
- ・公的さい帯血バンクによる造血幹細胞移植の推進について情報収集を行う。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

- ・骨髄移植推進補助金交付事業により、骨髄提供を行ったドナー及びその事業主に補助金を交付する。
- ・ドナー登録の機会を増やすため、赤十字血液センター、日本骨髄バンク、ライオンズクラブ等との協働により、献血併行型骨髄ドナー登録会を開催する。
- ・定期的に献血に協力する企業や団体等に対し、各々の社員等が骨髄ドナー登録説明員の委嘱を受け、主体的に登録会を開催してくれるよう働きかけを行う。
- ・担当職員が骨髄ドナー登録説明員養成研修を受講し、日本骨髄バンクから登録説明員の委嘱を受ける。
- ・より効果的な普及啓発活動を行うため、地域における関係機関(静岡県疾病対策課、静岡県骨髄バンクを推進する会、浜松医科大学医学部附属病院、患者会BANBi、静岡県赤十字血液センター等)との継続的な意見交換を基盤に、連携して普及啓発活動等を行う。
- ・公的さい帯血バンクによる造血幹細胞移植の推進について情報収集を行う。
- ・若年層への啓発事業として、浜松医科大学医学部附属病院等が開催している中学生を対象とした「血液の病気やドナー登録」の講座について、積極的に市内の中学校、高校に周知・啓発を図っていく。
- ・臓器移植普及事業として、関係団体と連携し、浜松城のライトアップを行っていく。

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 02	予算費目 05	所属コード 001081000	事業 04	(担当課) 保健総務課	(責任者) 密岡 宏行	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 04 PCR検査センター設置運営事業

【完了】

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

PCR検査センターの設置、運営により、新型コロナウイルス感染症の検体採取能力を拡充し、迅速に検査を実施できる体制を整備することで、感染拡大を抑える。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2020	-	一般会計	自治事務(その他)	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

(3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	-	(施策)						

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健								
事業とゴールの 関連性	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、必要な検査体制を整備することで、市民が安心して暮らせる保健医療体制の確保を図る。							

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算		20,355	14,749	15,225	1,893	
	決算		52,872	11,600	10,718	252	
	国・県支出		45,304	8,767	10,718	165	
	市債						
	その他						
	一般財源		7,568	2,833		87	
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)			7,000	8,400	2,940	3,360	
人工	正規		1.0	1.0	0.3	0.4	
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)			0.5	0.3	0.2	
年間経費(予算又は決算+A+B)			59,872	20,000	13,658	3,612	

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
受診調整後の検査実施率(%)		目標		100	100	100	100	
		実績		100	100	100	100	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

- ・PCR検査センターの設置及び運営
- ・検査資材(検体採取用品、個人防護具等)の調達
- ・PCR検査センターの交通誘導委託
- ・IPトランシーバーのレンタル契約

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

- ・新型コロナウイルス感染症が5月8日に感染症法上の第5類へ移行されたこと、感染者が減少したことなどから、9月末日をもって交通誘導員を活用したPCR検査業務を終了した。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

- ・今後の感染動向を注視しつつ、運営体制を変えていく必要がある。

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・5月8日に感染症法上の第5類へ移行されたこと、感染者数の減少、2023年度末をもって国の支援の終了などに伴い事業を終了する。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・事業終了

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

- ・事業終了

事業シート	(事業名) 05 発熱等受診相談センター運営事業	【完了】
-------	--------------------------	------

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

新型コロナウイルス感染症のまん延防止と市民の不安を軽減するため、感染の疑いがある市民からの電話相談及び発熱等診療医療機関への受診調整を行う相談センターを24時間体制で運営するもの。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2020	-	一般会計	自治事務(その他)	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

(3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	-	(施策)						

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健								
事業とゴールの関連性	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、市民の相談窓口体制を整備することで、市民が安心して暮らせる保健医療体制の確保を図る。							

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算			104,900	275,987	228,047	
	決算		38,221	102,436	216,827	126,139	
	国・県支出		38,220	100,895	216,354	126,011	
	市債						
	その他						
	一般財源		1	1,541	473	128	
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)			3,500	4,900	360	360	
人工	正規		0.5	0.7			
	再任用(31h)				0.1	0.1	
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)			41,721	107,336	217,187	126,499	

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
発熱等受診相談センターにおける夜間(17:00~8:30)の受電率(%)		目標			90.0	90.0	90.0	
		実績			99.7	99.4	98.7	
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	02	05	001081000	05	保健総務課	密岡 宏行	2024.7.1

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

- ・発熱等受診相談センターとして、民間企業への委託により、感染の疑いがある市民からの電話相談の受付、発熱等診療医療機関の案内等を24時間体制で行うほか、感染者及び濃厚接触者の健康フォローアップ業務等を行う。
- ・コールセンターシステム及びフリーダイヤルの契約及び運用管理、関係課との調整業務を行う。

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

- ・新型コロナウイルス感染症対応業務に携わる生活衛生課職員が専門的業務に集中できるようにするとともに、職員の時間外勤務の削減及び健康維持管理のため、民間企業への委託に関する契約及び調整を行った。
- ・相談件数等の増減にあわせて、委託先担当者の人数を柔軟に増減できるようにした。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

- ・今後の感染動向を注視しつつ、運営体制を変えていく必要がある。

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工
・5月8日に感染症法上の第5類へ移行されたこと、感染者数の減少、2023年度末をもって国の支援の終了などに伴い事業を終了する。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工
・事象終了

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

- ・事業終了

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 02	予算費目 05	所属コード 001081000	事業 06	(担当課) 保健総務課	(責任者) 密岡 宏行	(基準日) 2024.7.1

事業シート

(事業名) 06 保健総務課デジタル運営経費

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

「デジタルファースト宣言」に基づくデジタルトランスフォーメーションに関する予算を明確にするため、事業の再編を行い、デジタルに関する予算を集約するもの。医療法人事業報告書の閲覧・交付用パソコンを対象とする。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2021	-	一般会計	自治事務(その他)	

(3) 事業の位置付け

主要事業	-	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	-	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

③保健									
事業とゴールの 関連性	保健総務課業務のデジタル化により、市民が安心して暮らせる保健医療体制の確保を図る。								

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算			248	248	248	130
	決算			247	247	247	
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源			247	247	247	130
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)				700	700	700	700
人工	正規			0.1	0.1	0.1	0.1
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)				947	947	947	830

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

4 前年度(2023年度)事業実施内容 (Do)

・医療救護本部医薬品確保用パソコンは、災害時用に設置している。

・医療法人事業報告書の閲覧・交付用パソコンは、窓口に配置しており、日常的に市民や事業者等に利用されている。

5 前年度(2023年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

・医療救護本部医薬品確保用パソコンについて、インターネットに接続できるよう整備した。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

・2020年度に新型コロナウイルス感染症対応として、保健所庁舎内に業務用Wi-Fiが整備された。(健康医療課による整備)

6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(2023年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

・医療救護本部医薬品確保用パソコンを保健所庁舎内の業務用Wi-Fiに接続できるように改善した。

(2) 当年度(2024年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

・医療救護本部医薬品確保用パソコンは保健所庁舎内の業務用Wi-Fiに接続できるようになったが、災害時の実用性と日常の使用頻度が低いことから廃止する。

7 当年度(2024年度)事業実施内容(Plan)

・医療法人事業報告書の閲覧・交付用パソコンは引き続き窓口に配置することにより、日常的に市民や事業者等が利用しやすい環境を整備する。